

ご 挨拶



(一社)愛知県歯科医師会

会 長 渡 邊 正 臣

平成26年度愛知県歯科医学大会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

愛知県歯科医学大会は、中部地区最大のイベントであり、愛知県内外の歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士ならびにその関係者が一堂に会して現代歯科医学の進歩・発展を図るとともに、広く地域住民のために寄与せんとする学術大会であります。

今年度も昨年と同様「健やかに生きるための歯科医療」をメインテーマに、名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）にて二日間に亘り盛大に開催されます。

特別講演では、(公社)日本歯科医師会 常務理事であります倉治ななえ先生に「子育て歯科 ～歯並びのよい子に育てるために～」と題し、むし歯予防だけでなく、歯並びのよい子に育てる生活習慣について、これまでの臨床経験から得た子供たちへの様々なアプローチや工夫についてお話して頂くことになっております。最近、歯並びや噛み合わせに関心をお持ちのご両親も多く、今後の予防歯科の考え方が変わっていく中、その参考にして頂けたら幸いです。

企画講演では、前 岡山大学病院小児歯科の講師であり、現在、国立モンゴル医科大学客員教授の岡崎好秀先生をお招きいたしました。

岡崎先生には「歯科の世界はこんなに面白い ～口腔機能から食育、そして小児歯科診療まで～」と題し、口腔機能や食育、そして小児歯科臨床にまつわる深いイイ話、元気になる話、そして明日から役に立つ話を交えながら、歯科医療の持つ意味についてご講演頂きます。歯科医師の先生方のみならず、コデンタルスタッフの皆様にも日々の診療を新たな気持ちで取り組むことができるような講演となることと思っております。

さらに例年同様に(一社)愛知県歯科技工士会ならびに(公社)愛知県歯科衛生士会の企画講演をはじめ、企業企画講演、各団体のワークショップ、デンタルファミリー余技総合展等々充実した内容になっております。その他にも地域レベルでは名実ともに全国一といえます「第38回中部日本デンタルショー」も同時に開催され本大会に華を添えていただきます。

昨年4月の保険改正によりCAD/CAM冠が保険導入され、また周術期口腔機能管理をはじめとする多職種による医療連携は、今後さらに広がりを見せていくものと考えられます。是非、この歯科医学大会でさらなる知識、技術の研鑽を図り、地域のかかりつけ歯科医として地域医療の重要な一役を担っていただけますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会の企画、準備、運営等にご尽力賜りました関係各位のご努力に対し、心より御礼申し上げますとともに、今後とも絶大なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご 挨拶



(一社)愛知県歯科技工士会

会 長 鈴 木 永 吉

この度、愛知県歯科医学大会、中部日本デンタルショーが盛大に開催されるにあたりまして、(一社)愛知県歯科医師会、(社)愛知県歯科衛生士会、東海歯科用品商協同組合をはじめ関係諸団体のご苦勞は並々ならぬものと敬意を表し、ここに深く感謝申し上げます。

この歯科医学大会は、県は元より中部地方最大の歯科業界全体で共に参加するイベントととらえております。我々技工士会も毎年参加させて頂く事、大変光榮に思っております。

昨年は私共歯科業界に於いては、衝撃的な形でCAD / CAM冠が保険導入になりました。CAD / CAMによる技工は10年位以前から保険外では臨床応用されてきておりましたが私共、技工業界は多くがワンマンラボと言う特異性から高額な機械が必要であるCAD / CAMに於いては経済的、人的理由等で積極的に導入に踏み切るラボも少なく無かったのも事実だったと思います。補綴臨床の現場に於いて対応が充分でなかった事に関しては心の痛む所でございます。しかし、いかなる理由があるにせよ時代の潮流は間違いなくこれらの方向に向いて居ります。技工士会も、施設間連携を含め知恵を出し合い、患者様に安心安全なる補綴物を提供出来る様さらなる努力をして行く覚悟でございます。

又、同じく昨年開講致しました卒後教育の一つとして若手技工士養成機関『ADTAセミナー』もおかげ様で順調に船出致しました。全国初の半公的機関による本格的セミナーとして全国的に大変注目を集めております。今後、若い歯科技工士の離職の防波堤の一つになればとの思いで頑張っていく所存であります。

今大会の企画講演では、日技認定講師の佐藤幸司氏に『義歯製作の臨床的ガイドライン』とのタイトルで、林哲平氏(Dr)、田代英孝氏(Dt)、大山悟氏(Dt)3名とシンポジウム形式で講演して頂きます。

テーブルクリニックでは山田裕由氏(Dt)、三浦大輔氏(日技認定講師)お二人に講演して頂きます。いずれも素晴らしい内容となると確信しております。

何はともあれ、私達は患者様に安心安全なる補綴物を提供する使命があると考えています。CAD / CAMもそうありますが日々進歩する技術、情報、全ての技術における基礎的知識、これ等を包括的に学習できる素晴らしい大会になる事を願って挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



(公)愛知県歯科衛生士会

会長 長 縄 弥 生

愛知県歯科医学大会、第38回中部日本デンタルショーが今年も盛大に開催されますことをお祝い申し上げます。開催にあたりご尽力くださいました(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県歯科技工士会、東海歯科用品商協同組合はじめ関係諸団体の皆様に感謝申し上げます。

如月、新年の目標や抱負など新鮮な気持ちが覚めやまないころに当大会が開催され、新たな知見を広め、深めるには非常にいい時期ではないかといつも感じています。

さて「2025年高齢者問題」そして「医療・介護のあり方」は現在の我が国の関心事象であることはご承知と思います。そして地域で支援体制が大きな課題になっており、地域包括ケアという新たなシステムが提示されています。それらを受けて、現在県下ではモデル事業が進められています。そうした社会情勢を背景にすると、歯科衛生士の業務のあり方も転換期を迎えているのではないかと感じております。

地域包括ケアシステムでは、国も強く押し進めている多職種連携が、キーワードとなっています。そこでは歯科衛生士も当然ながら業務の中で「多職種連携」が重要となってきています。しかし、私ども歯科衛生士が多く就業する歯科診療所では、日常業務の中で歯科衛生士自身が他の医療職種と連携し、情報交換をする機会がどれほどあるのか、言うまでもないのが現状でしょう。実は多職種連携の決め手はコミュニケーション能力の有無にあると思います。常に人と人のつながりが、政治も経済も医療も動かし、歯科衛生士においては、良質な歯科医療の提供には患者とのコミュニケーション能力が強く求められます。いかにして患者も含めて他職種に対して、歯科医療の有用性と口腔機能の維持管理が患者のQOLの向上に貢献するか、を伝えることができるか、私ども歯科医療従事者の使命でもあると考えています。

そこで今年度の歯科医学大会の本会企画講演は歯科衛生士のコミュニケーション能力向上を目指して企画いたしました。講師にはオノマトペ研究家 朝日大学経営学部准教授 藤野良孝先生をお迎えします。「擬声語」を意味するオノマトペ、日常会話においても日常的に使われているのではないかと思います。先生にはオノマトペを使つての意義、効果、コミュニケーションについてわかりやすくお話頂きます。新たな切り口でコミュニケーション能力を高めていただければ幸いです。

また定例となりました本会会員による研究発表等も予定しております。すべての現場をもつ歯科衛生士には仲間の動向を把握し、歯科衛生士の業務拡大しつつある現状を実感してもらえれば、と考えています。

ご 挨拶



東海歯科用品商協同組合理事長
中部日本デンタルショー実行委員長

渡 邊 禮 巳

第38回中部日本デンタルショー開催にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

日頃、私共東海歯科用品商協同組合組合員との格別のお取引お付き合いを賜り、厚く御礼申し上げます。

また、デンタルショー開催までご指導とご協力を賜りました(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県歯科技工士会、(社)愛知県歯科衛生士会各位、ならびに出展企業およびご支援を頂いたすべての関係各位に厚く御礼申し上げます。

今回は「愛知県歯科医学大会」との併設となり、会場は例年通り名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）にて開催致します。開催日程は平成27年2月21日(土)・22日(日)でございます。参加予定企業は約180社、入場者数は約一万を見込んでおります。

さて、消費税の8%実施が行われ景気の動向が気になりますが、更に10%への実施が計画されています。増税前のこの時期に是非ともご来場下さいますようお願い申し上げます。

今回の中部日本デンタルショーは、「周術期の口腔ケア」として第1ファッション展示場の受付周辺に口腔ケア関連器材が集中して展示されます。

また、第2ファッション展示場には企画講演会場を設け、関連企業推薦の講習会が開催されます。毎回ご好評を頂いています抽選会も、スタンプラリー方式にて開催致します。ご来場の際には、事前配布の「登録票（抽選券）」を是非ご持参下さいますようお願い申し上げます。

昨今のIT関連の発達により、ビッグデータといわれる情報処理が、近い将来には充分活用される時が来ると予測されます。

歯科界でも既にCAD/CAMの時代となっています。

十分な専門性のある医療関係においても、ビッグデータ処理が専門家の仕事をサポートしてくれる時が、もうすぐそこに来ています。

皆様におかれましても、どうぞ会場にお越し下さいますて、実物・実機・実演を体験なさってください。

私共東海歯科用品商協同組合は、地域歯科医療の発展と安定を願い、歯科器材の安定供給と情報の伝達を心掛けて活動しています。

今後ともご理解とご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げますと共に、多数の皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

最後に今一度のお願いでございますが、ご来場の際にはくれぐれも「登録票」をお持ち頂きますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。